

だめか報

5/1

No. 378

毎月1日・15日発行

発行 新潟県亀田町役場 ☎(381)-2111(代)

編集 企画課



四月十二日県議選開票風景

とじて保存しましょう

統一地方選挙（県議・町議）終わる

町議会議員開票結果

候補者氏名	得票数	候補者氏名	得票数	候補者氏名	得票数	候補者氏名	得票数
当 竹内 一義	948	当 立川藤二郎	680	当 くまき熊一	605	当 古泉 常作	510
当 やまざき浩一	873	当 わたなべ石光	663	当 樋口 昌平	604	当 渡辺次三郎	478
当 ほんず良雄	872	当 榎並 善一	657	当 高橋すけひろ	588	当 小野よしまろ	455
当 中林 一男	820	当 佐藤 広次	656	当 田中義一郎	552	当 長谷川政夫	445
当 三浦 晴敏	726	当 荒井 克夫	650	当 小高 茂夫	538	当 土田 又一	414
当 芳賀 彰	712	当 石沢 昭三	620	当 おぐま三郎	535	次 藤田 進一	345
当 おぎしょう潤一	704	当 松沢さとし	616	当 桑原 峰夫	519		

- ◇有権者数 20,790人
- ◇投票者数 16,888人
- ◇投票率 81.23%
- ◇有効投票数 16,785,999票
- ◇無効投票数 102票
- ◇按分切すて票数 0.001票

人口のうごき

世帯数 7,962(+25) 62.4.1現在

区分	人口	出生	死亡	転入	転出
総数	29,582(+17)	18	16	211	196
男	14,380(+11)	11	10	113	103
女	15,202(+6)	7	6	98	93

住民登録人口 ()は前月比

おもな記事

2頁・三月定例会一般質問

町の特別交付税額

九、五二万七千円

に決定

3頁・「飛びだすな」ぼく

たちみんなの言葉

春の全国交通安全運

動五月十一日二十

日

4頁・春の清掃美化月間

清潔に住みよい町づ

くり

5頁・昭和六十年 国勢調

査集計結果

人口二万八千七百二

十七人

6頁・公民館からのお知らせ

7頁・随想・俳句・短歌

8頁・保健課五月の予定

町議会三月定例会一般質問

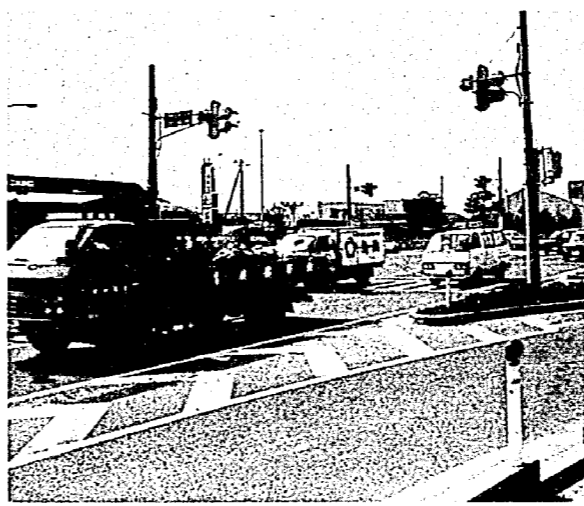
◇三月定例会は三月二十日、町政報告と一般質問が行われましたので、その中から主なものを紹介いたします。◇

町の特別交付税額 九、五二二万七千円に決定

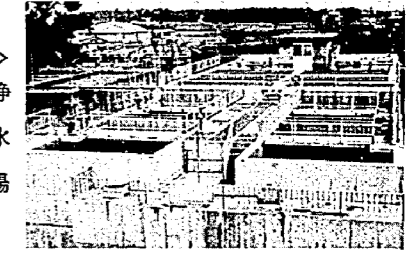
◇町政報告
 ▼総務関係：町の特別交付税の額が、九、五二二万七千円と決定されました。積算に用いられる六十年国勢調査人口が、前回の国勢調査人口より二、二六六人増加したこと、中学校一学級増と生徒数が増加したことなどの理由で、六十年度と比較し、七七八万一千円の増額、八・九割の伸びでした。
 ▼建設関係：今年度は、大雪子報に反し最大積雪深が三月一日の二十センチ、降雪累計は三月十日現在で二二五センチで、出動した除雪車八十三台、タンク一台、除雪費は三二七万三、二〇〇円でした。
 ▼水道関係：第五次拡張事業の浄水場の各工事が完了し、新施設の水質検査も三月七日に終わりました。二十三日に竣工検査を行い、二十五日から営業運転を行う予定です。また、配水本管工事も終わり、二月二十三日から試行通水を行っています。

早通団地での騒音対策は

議員：新聞によりますと、外環状線がまもなく公団に発注されるような記事が載っていました。早通団地では、バス沿いの住民の方が、騒音で非常に困っているの聞いています。団地ができて四、五年になり、交通量も多く、区長申請も出ています。町は積極的に公害を防止する必要があると思えます。町は積極的に公害を防止する必要があると思えます。町は積極的に公害を防止する必要があると思えます。



△交通量の増えた亀田バイパス



▷浄水場

一、二三八世帯、四、〇九〇人が下水道を使用しています。

バス沿いの住民の方が、騒音で非常に困っているの聞いています。団地ができて四、五年になり、交通量も多く、区長申請も出ています。町は積極的に公害を防止する必要があると思えます。町は積極的に公害を防止する必要があると思えます。町は積極的に公害を防止する必要があると思えます。

町長：工業団地線については、若干遅れる感じもいたしますが、外環状線と平行して完成させることが一番よいと考えています。また、早通団地の騒音については町が団地を誘致したといえ、この道路に対して町が施設を設置することは好ましくないの、騒音の実態を調べて、国に施設の改善を要請したいと考えています。建設課長：亀田バイパス

売上税の問題は

議員：今、大きな問題になっている売上税の問題ですが、税制改正案が通った場合、町にも売上税が交付されるわけで、その歳入の関連はどうなっているか。また、議会は満場一致で反対の決議をしています。町長はこの売上税に対してどのような考えを持っているのか、見解を明確に伺います。

総務課長：今国会で大分もめており、行方がわかりませんが、仮に政府案が一月から施行された場合、三月までの分で、譲与税が二、〇六〇万円、利子交付金が約八〇〇万円、合わせて二、八六〇万円が歳入に予定されますが、議決いただいた新年度予算には、いっさい見えていません。

亀田公園の管理体制の強化を

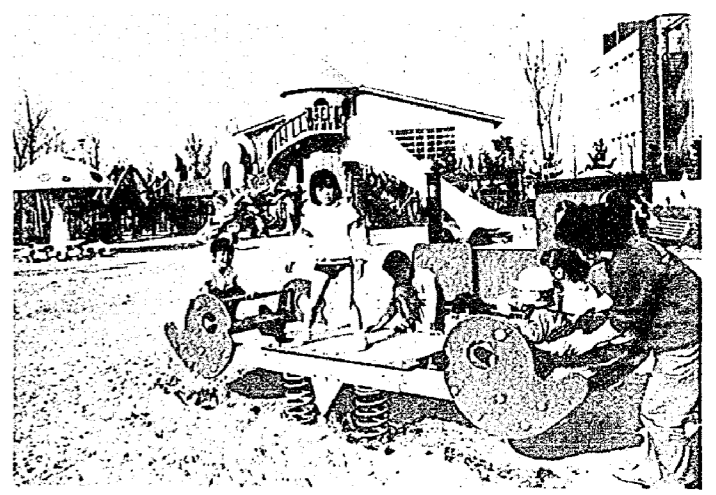
議員：亀田公園が六十二年で竣工の予定ですが、その管理体制についてお尋ねします。去年の夏、施設が荒らされたり、風紀上問題があると聞いています。公園の全般的な管理にあたる、公園管理事務所のものを設置する考えはありますか。

町長：六十二年の事業として、管理棟を設置する計画です。また、管理体制についてはこれから検討し、強化を図っていきたいと考えています。

西小学校の通学路について

議員：教育関係ですが、大野幹線は通学時間帯の交通量が激しく、横断するにも非常に危険です。五月町から西小学校への通学路の現状はどうなっているのか、どこを指定されているのかをお聞かせください。

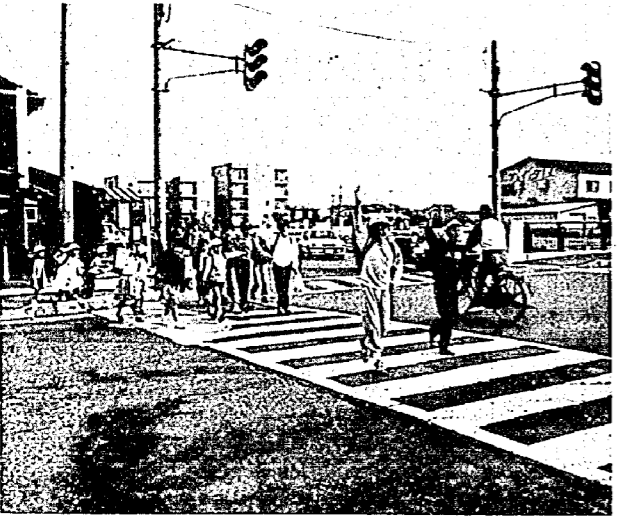
教委・庶務課長：通学路の指導につきましては、学校で指定し、教育委員会に報告することになっております。五月町の児童は、亀田排水路の信号のあるところを通って、西小学校に行くよう指導しています。



△みんなの憩いの場 亀田公園

「飛びだすな」ぼくたちみんなの合言葉

春の全国交通安全運動 5月11日～20日



五月十一日から二十日までの十日間、全国いっせいに春の交通安全運動が行われます。次にあげる三つに重点をおき、運動が実施されます。町民のみならずこの運動に参加しましょう。

(一)子どもと高齢者の交通事故防止
 この事故は「とび出し」により、お年寄りの事故は「道路横断中」に多発しています。
 子どもとお年寄りには「お先にどうぞ」と道をゆずってやりましょう。
 またドライバー同志でも、交差点へ入るときや追越しの際は、「お先にどうぞ」とゆずりあう気持ちがいそがしいです。

(二)正しい方法によるシートベルト・ヘルメット着用の徹底
 車・バイクに乗る時は正しい着用について声をかけ合ひましょう。
 (三)若年運転者の無謀運転の追放
 若者の事故発生率は他の年代を大きく上回っており、しかも死亡事故の約一九・五割は二十五歳未満の若者によってひき起こされている現状です。
 これは、若者の安全運転意識、交通モラルが低いために、ほかの年代より交通事故に結びつきやすくなっているからです。

5月の交通指導目標

- 歩行者の安全確保 (交差点における事故防止)
- シートベルト・ヘルメット着用の指導
- 自転車利用者の安全確保 (一時停止と安全確認)

若者よ 命落とすな スピード落とせ
 ◎制限速度・安全速度を必ず守りましょう。
 ◎カーブの手前でスピードを落としましょう。
 ◎無理な追越しはやめましょう。

交通事故絶滅を願って 町交通安全指導員任命される



四月二日、町交通安全指導員の任命式が役場で行われ、坂井町長から交通安全指導員十四人にそれぞれ辞令が交付されました。
 町交通安全指導員制は、亀田町から交通事故をなくそうと昭和四十六年四月に発足。交通事故防止のため道路パトロールや街頭指導を行ってきました。四月六日から十二日までよい子をを守る交通事故防止運動が行われましたが、さっそく新入児童や園児の安全を守るため、交差点や街角で指導にあたりました。
 交通事故絶滅を願ってこれから二年間活躍されます。町民のみならずの温かいご協力をお願いいたします。

県議会議員に 石塚光雄 両氏が当選

第十一回統一地方選挙の前半として、昭和六十年代中盤の県政の針路を選択する県議会議員選挙が、さる四月十二日午前七時から午後六時まで県下いっせいに行われました。
 中蒲選区では、過去二回と同じ顔ぶれの社会党石塚光雄氏、自民党齋藤勝夫氏、梁取隆氏の三人で激しい選挙戦が行われました。
 その結果、石塚光雄氏、梁取隆氏が当選しました。投票率は、前回(五十八年)の八〇・五六割をやや下回る七八・四九割でした。

中蒲原候補者別得票数	
当 石塚 光雄(社会現)	一四、七六五票
当 梁取 隆(自民元)	一三、五三〇票
次 齋藤 勝夫(自民現)	一一、八四八票
電田町の投票結果	
▽有権者数	二〇、七七七人
▽投票者数	一六、三〇八人
▽うち有効票数	一六、一四七票
▽投票率	七八・四九割

交通安全母の会にご加入を

死者五人、傷者一四〇人。これは亀田町で昨年発生した交通事故被害者数です。一瞬のうちに尊い人命を奪い、家庭を不幸のどん底におとしめる交通事故は、毎日車社会の中で生活している私たちにとって、決して他人事ではありません。母の会では、一人一人が交通安全について正しい認識をもち、「交通安全は家庭から」を合言葉に自分の家庭から痛ましい被害者、加害者を出さない運動を進めています。一戸でも、一人でも多くの皆様のお母さんの加入をお願いし、交通安全の輪を地域に広げましょう。



春の清掃美化月間 清潔で住みよい町づくり 5月1日～31日まで

清潔で住みよい町づくりをするために、町と公衆衛生協会で、五月一日から三十一日までの一か月間を「春の清掃美化月間」と決めました。

この期間中に晴天の日を選び全戸で大掃除をしましょう。大掃除は家の中だけでなく、外まわりの整理整頓もして川や下水溝、路上、広場など、よごれの目立つところも行い、みんなが清潔で快適な生活環境を守るため、公園や広場など公共用地をよごさないよう心がけましょう。

大掃除のしかた

①床下、家の回りに粉剤を散布しましょう。
②家の周囲の空き缶、空きビンなどを片付けましょう。
③下水溝の泥上げを行いましょう。
泥をさらい、流れをよくすれば、蚊の発生を防止するのにも大変役立ちます。上げた泥の後始末については役場保健課へ連絡してください。

④家庭内外のゴミは、可燃ゴミ、不燃ゴミに分けて正しく出しましょう。生ゴミは水きりをよくし、袋の口をしつかりしばってください。



道路はゴミ捨て場ではありません

ゴキブリ駆除
▼環境的駆除
食器や残飯などの後始末をよくし、餌を与えないこと。ゴキブリの隠れ場所となるような台所付近の清掃をよくし、清潔にするなど整理整頓が大切です。

▼化学的駆除
発生する場所へ残効力のあるゴキブリ用エアゾールまたは乳剤（十倍にうすめる）を噴きつけるか塗布しておきます。一回の散布で一か月くらい有効です。

犬・猫の引取り日
町では、事情により飼えなくなった犬または猫を引取ります。（大型犬は引取りません）
▽とき：五月十四日（木）
午前八時三十分から午前九時三十分まで
▽ところ：役場保健課
（印章が必要です）
▽手数料：一頭につき千円（仔犬・猫は十頭）
今年度の登録を受けていない犬は、その外に登録料として千円が必要ですので詳しくは、役場保健課にご相談ください。
※捨て犬・捨て猫、犬の放し飼いはやめましょう。

ゲートボールクラブ	6日・18日（大ホール）	午前9時～12時
活花クラブ	1日・19日（講習室）	午前9時～午後12時30分
囲碁クラブ	1日・19日（倶楽部）	午前9時30分～午後4時
水墨画クラブ	12日・26日（図書室）	午前9時30分～12時
手芸クラブ	6日・20日（図書室）	午後1時～3時30分
将棋クラブ	6日・20日（講習室）	午前9時30分～午後4時
軽スポーツクラブ	6日・21日（大ホール）	午後1時～4時
書道クラブ	13日・27日（図書室）	午前9時30分～12時
俳句クラブ	7日・21日（講習室）	午前9時30分～12時
表具クラブ	14日・28日（図書室）	午後1時～4時30分
民謡クラブ	1日・15日（大ホール）	午前10時～12時
民謡演奏会	9日・23日（講習室）	午後1時30分～4時
園芸	8日・22日（農園場）	午後1時30分～4時
詩	2日・16日（講習室）	午前9時30分～12時

**五月十日全町一斉に
春の空き缶ゼロ作戦実施**

最近、暖かくなってきたせいか、またあちこちで空き缶などが見受けられるようになってきました。

町では、六十二年度に春秋二回の一斉回収を予定していますが、このたびは春の全町一斉回収を実施します。町民のみならずのご協力をお願いします。

◆一斉回収の日時
五月十日（日）

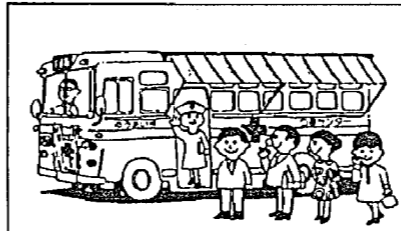
午前九時から十二時まで実施する場合は、午前七時に花火を打ち上げます。
（雨天で中止の場合五月十七日に延期）

◆回収の対象物
空き缶（アルミ袋）・空きビン（オレンジ袋）・ゴミ類（白色袋）
※国、県および大規模農道の沿線は、十三協力団体要請団体に回収します。

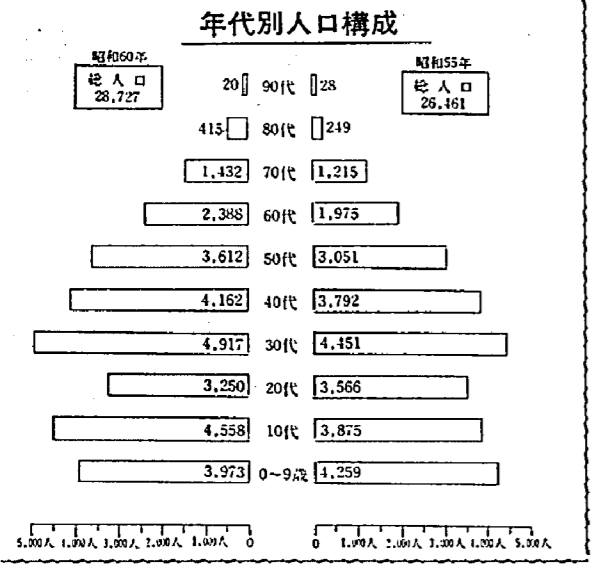
◆回収の区域
○各区の地域内の道路、側溝、広場、農地などを区長または衛生部長がリーダーとなり回収を行います。
○町内の住民の協力で回収し、別途配布のゴミ袋に入

各区のゴミステーション（指定場所）へ十二時までに出してください。
○午後から町および業者の運搬車で搬出します。

献血車
ゆうあい号が
きます
▽とき：五月十二日（火）
午前十時～正午
午後一時～三時三十分
▽ところ：亀田町役場脇



昭和六十年 国勢調査集計結果 人口二万八千七百二十七人



総務庁統計局から昭和六十年国勢調査の結果が公表されました。

公表された内容は、人口、年齢別人口、労働力人口、産業別就業者など、総人口では二万八千七百二十七人、昭和五十五年調査より二千二百六十六人増加しました。

年齢別人口を年代別にみると、三十年代が四千九百七十七人と一番多く、次いで四十年代と続いています。産業別就業者をグラフで見ると、昭和五十五年に比べて、第一次産業は一・五四割、第二次産業は〇・〇一割とそれぞれ減少し、相対的に第三次産業が一・五五割増加しており、本町の就業構造のサービス経済化が一層進んでいます。

主な集計項目をお知らせします。（一）内は、昭和五十五年国勢調査の数字です。

○人口
総数 二八、七二七人
（二六、四六一人）
男 一三、八六〇人
（一二、七八一人）

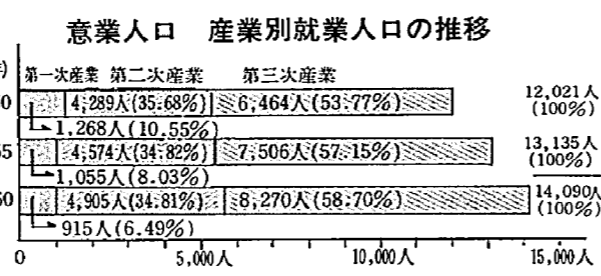
女 一四、八六七人
（一三、六八〇人）

○十五歳以上就業別人口
総数 一四、〇九〇人
農業 九〇三六人
水産業 二二八人
鉱業 一七人
建設業 一、四一九人
製造業 三、四六九人
卸小売業 三、五九八人
金融・保険業 四九五八人
不動産業 六三三人
運輸・通信業 九六二人
電気・ガス・水道業 九三三人

○世帯総数七、七三三世帯（五十五年国勢調査）
六、九三三世帯

○世帯人員
一般世帯七、七二二世帯
うち一人世帯 六五二世帯
二人世帯 一、一八六世帯
三人世帯 一、五三二世帯
四人世帯 二、二〇〇世帯

○町面積 一六・八五平方キロメートル
人口密度 一、七〇四・九人



町民健康診断
コレステロール 貧血検査が加わり さらに充実

成人病の早期発見と予防のため、四十歳以上の方を対象とし、さらに貧血検査を加えた町民健康診断を六月から実施します。

ぜひこの機会に受診され健康管理のチェックに役立てましょう。

○三十九歳以下の貧血検査希望者は、全会場でも受けられます。

検査料金：個人負担額 二百円
※詳しい内容は、五月十五日号広報と同時に配布する「町民健康診断実施のお知らせ」をお読みください。

胃腸部・婦人検診の申し込み
胃腸部、婦人検診の申し込みは次のとおりです。

検診項目	時期	申し込み方法
婦人検診	8月・9月	6月上旬に回覧板で申し込みとなります。
胃腸部検診	9月	同上

歯磨きの目的は食べ物の残りかすが歯についているのを洗い落とすことであり、また歯ぐきをマッサージすることにある以上、食後は必ず実行したいものです。ところが、一日一回歯を磨いている人の多くは、洗顔の時に口で行っているだけで、歯を磨いているというよりは、食事の前に歯を研いでいるとしか言いようがありません。

食後の歯磨きで快感を
朝食の後には、もう一度

今日も元気で
目覚めろ 眠るまで

歯磨きの目的は食べ物の残りかすが歯についているのを洗い落とすことであり、また歯ぐきをマッサージすることにある以上、食後は必ず実行したいものです。ところが、一日一回歯を磨いている人の多くは、洗顔の時に口で行っているだけで、歯を磨いているというよりは、食事の前に歯を研いでいるとしか言いようがありません。

歯磨き
スカッとしなければ生活態度の反省を

水がしみる。は要注意

この歯磨きも大変重要なヘルス・チェックの機会なのです。

歯ぐきから血が出たり、あるいは膿が出たりといったものは、朝食の内容とか睡眠、あるいは昨日の食生活全体について反省してみましょう。

